

株式会社トレセンテ

TRECENTI

Jewelry for Happiness



【社内における正しい理解の促進】

全国店長会議にて、本社社員全員とトレセンテ全店舗の店長に向けて、外部講師とLGBT当事者の方を招いて、研修を行いました。

今年に入り会社としてLGBTの対応を開始したため、まずは当事者の方のお話を伺うことで、「知る」ことから始めましたが、研修後のワークショップでは積極的な質問や、今後取り組んでいくことへの前向きな意見が多く出ました。



【レインボーロゴ・グッズ作成による、アライの可視化と意思表示】

アライ企業であることを表明する目的で、会社のレインボーロゴを作成。

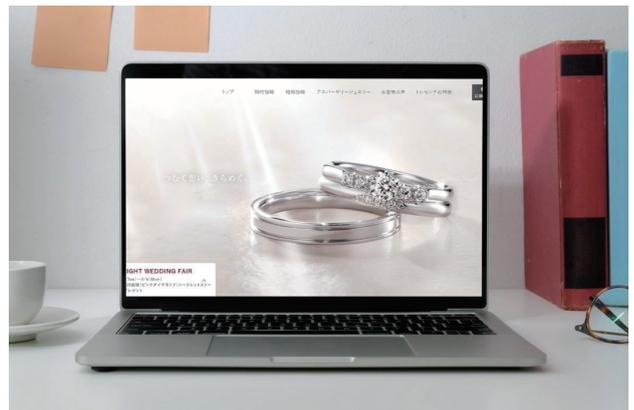
社内で使用するロゴシールと、店頭スタッフが着用するロゴバッジを配布。

お客様、取引先、社内において自身をアライと表明したい社員に、可視化と意思表示を目的として積極的に使用・着用を推進しています。



【社員の働きやすい環境づくり】

- ・会社に所定の手続きに則った申請をすることで、同性パートナーも規定上の配偶者と同定義とし、福利厚生制度が適用される旨、社内規定に追記しました。
- ・今後入社する社員には、入社研修に使用する「トレセンテブック」にLGBTを知り、理解してもらうことを目的とした研修内容を追加しました。
- ・社外にLGBTの相談窓口を設置。社員が会社を通さずに相談が可能に。



【お客様への対応】

企業ホームページに、性別・性自認・性的指向・国籍・障害の有無等に関わることなく、すべてのお客様と向き合っていく旨、代表のメッセージとして発信。

また、お客様向けの商品、備品、販促物、Webコンテンツ、店頭での接客等において、性別や性的思考を限定するような表記について、順次変更を進めています。

(男性用・女性用の表記や、男女のカップルのみを想定したノベルティ等)